



公益社団法人日本ユネスコ協会連盟  
プロジェクト未来遺産2011

稲生川開削と三本木原開拓の志を活かし、  
共創郷土の伝統を未来に

十和田市立新渡戸記念館・十和田市教育委員会 共催 Kyosokyodo(共創郷土)協力

# 新渡戸稲造生誕 150 年記念

## 平成 24 年度 新渡戸塾 第1講座 講演会



「未来を創る開拓精神・未来に遺す共創都市十和田」

**未来遺産登録を達成した十和田が  
100 年後の未来に向けて 新しい一歩を踏み出すために**

どんな「課題」を、どのような「方向性」で検討していったらよいのか、  
多分野で人材教育を行い、各地で地域づくり活動にもご尽力されてきたご経験をもとに、  
未来を見据えた十和田の地域づくりをご提案させていただきます。



【講師プロフィール】1933 年札幌市生まれ。1959 年北海道大学理学部大学院修士課程修了。専攻は生物物理学。現在、国際基督教大学名誉教授。理学博士。理科・文科の両分野にまたがった学術研究に強い関心を持ち、幅広い研究活動を続ける一方、国際会議の経験も豊富。日本人体科学学会理事、日本ホリスティック医学協会顧問。日本総合医学会顧問。著書に「自然に学ぶ共創思考」(日本教文社)など。

NHK 教育テレビ「こころの時代」など TV にも出演。

**講師：国際基督教大学 名誉教授 石川 光男 先生**  
Kyosokyodo(共創郷土)顧問

**日時：平成 24 年 9 月 16 日(日)18:00~19:30**

**場所：十和田市民文化センター (十和田市西三番町2-1)**

**AV 総合スタジオ (定員 90 名) ※聴講無料**

ご講演の後、石川先生との座談会を設けたいと思います。先生のお話や地域づくりに興味のある方はご参加ください。(30 分程度を予定)

—ご講演概要—

- I. 伝統の衰退：日本の危機・地域の危機
  1. 視野の縮小：個の重視・経済至上主義
  2. 「日本の誇り」の喪失
  3. 自然制御の幻想
  4. ○×思考：欧米追従、人間中心、数量重視
- II. 100 年後の未来(未来遺産)：志の共有化
  1. 具体的目標←「志」の具現化
  2. 十和田の伝統・日本の伝統
  3. 伝統の革新・不易流行
  4. 世界をつなぐ文化のかけ橋
- III. 共創都市の創造
  1. 新しい地域文化の創造  
十和田ブランドの開発、祭り、イベントの拡大・創設
  2. 地域内外のネットワークの形成
  3. 人間の復興：自立・自律、心技体の一致  
目的達成型・使命追求型

**第2講座  
講演会**

「今改めて学びたい  
新渡戸稲造のおしえ」

稲造研究の第一人者・佐藤全弘先生にお話し頂きます  
まさひろ

【講師】 大阪市立大学名誉教授 佐藤全弘 先生  
【日時】 平成 24 年 10 月 28 日(日) 18 時~19 時半  
【場所】 十和田市民文化センター ※聴講無料